



宇都宮市立西原小学校 学校だより

にしほら

1月号
令和8年1月23日
西原小学校
校長 金子 渉
学校 HP は
こちら ⇒

2026年が新たに始まったと思ったらもう1月が終わろうとしています。暦の上ではまもなく春を迎ますが、まだまだ寒さの残る日が続いております。2月は「如月」、寒さて更に着るもの増やすのが語源とも言われます。

今年度も残りわずかとなりました。今の学年で過ごす一日一日を大切に、学習や生活の総仕上げを行う時期です。進級・進学という次なる春に向け、自信をもって羽ばたけるよう、子どもたちの確かな成長を支えてまいります。



1月11日(日)に校庭で、「西原地区どんど焼き」が行われました。どんど焼きは、お正月に使ったお飾りや書き初めをお焚き上げし、1年の無病息災や成長を願う、日本に古くから伝わる大切な行事です。こうした伝統行事を本校の校庭で、地域・保護者・子どもたちが一堂に会して行えることは、大変な喜びです。

前日から竹の切り出し、準備にあたっていただいた地域の方々、朝早くから焼きそばや豚汁を調理していただいた育成会の皆様、お飾りの針金を一つ一つ外してくださった YCC 西原の皆様、安全に火を管理していただいた消防団第2分団の皆様と共に火を囲みながら、多くの方々に見守られつつ、今年1年を大切に歩んでいくよいきっかけとなりました。



毎回すてきな演奏です…音楽朝会♡♡♡

今年度から音楽朝会が始まりました。

学年ごとに音楽の時間に取り組んだ歌や楽器の演奏を発表する場として活用されています。



1月は3年生の出番でした。今年から教わり始めたリコーダーで、堂々と「聖者の行進」を演奏しました。毎回、どの学年も学習の成果を發揮して素晴らしい演奏でした。また一つ新たな取組がスタート、これからもずっと続いていけるよう応援しています。

自分たちの学校は自分たちで作る！

今年1年間のテーマとして、「自分たちの学校は自分たちで作る！」を掲げ、委員会活動、学校行事などで子どもたちは工夫して学校改革やイベントに取り組みました。

「業間や昼休みに体育館を使いたい」という提案について運動委員会で話し合い、どうしたら安全に使えるか考えて先生方に提案したり、手洗い週間や落ち葉拾い大会など楽しみながら健康や環境整備を考えられるたくさんの活動を行ったりできました。

『主体的に考え、率先して人のために行動することができる』そんな児童に着実に育っていることをうれしく思います。



ボランティアの皆様1年間ありがとう！…感謝の会♡♡♡

西原小ではさまざまなボランティアの方々に助けられて子どもたちの学校生活が充実しています。1月15日には、お世話になったボランティアをお迎えして「感謝の会」



が開かれました。児童全員からの感謝のお手紙とともに、寒い冬を乗り切ってもらおうと、メッセージ入りカイロのプレゼントを贈り、「1年間ありがとう！」の気持ちを伝えました。

西原地区では『西原大家族』を合言葉に、育成会、連合自治会が一丸となって地域の子どもたちを地域で育てていただいています。西原小でも1年を通してさまざまなボランティアの方々のご協力をいただき、教員だけではここまで充実した活動はできないと教職員一同大変感謝しています。本当にありがとうございました。

<交通指導員・見守りボラ>

暑い日も寒い日も、雨の日も風の強い日も、子どもたちの安全のために、横断歩道を渡していただいたり、登下校の危険箇所で見守りをしていただしたりしています。



交通指導員さんは、手押し信号、横断歩道を中心に全部で4か所に立っていただいています。

<子どもの本を楽しむ会>

保護者 OB, 現役保護者が会員の, 最も古くから活動するボランティアの皆さんです。月に1回, 子どもたちが楽しみにしている「朝の読み聞かせ」を選書や読みの練習をメンバー間で行ってから実施してくださっています。



<西原の日・昔遊びボラ>

西原の日に1, 2年生を対象としてベーゴマ, ゴム飛び, けん玉, あやとりなど昔の遊びを教えてくださる地域のお年寄りの皆様を中心としたボランティアです。



<ようこそ先輩>

6年生の総合单元「ようこそ先輩」で, 将来の夢につながる職業の話を聞いていただく, 地域の先輩方です。美容師さん, お花屋さん, 獣医さんなど様々な職種の先輩方がその仕事の魅力などを語ってくれます。



これ以外にも, 書道やミシンの授業での学習支援などたくさんのボランティアの方々に子どもたちの学校生活は支えられています。今後とも, 多くの皆様にご協力いただければ幸いです。